

概要

F-16とは、アメリカのジェネラル・ダイナミクスが開発した第4世代ジェット戦闘機である。

機体特徴

安価であり、また高性能である本機は、世界の多くの国で採用され、またアメリカ空軍でもハイ・ロー・ミックスの「ロー」として、F-15とともに主力戦闘機となっている。

BWB（胴体と翼部を一体で整形）や

FBW（機体の操縦をコンピュータで制御する技術）など、

革新的な技術が盛り込まれた機体であり、高い運動性を誇り、パイロットへの負担も少なくなっている。

またAIM-9やAIM-120などの空対空ミサイルはもちろんのこと、AGM-65 マベリック対地ミサイルやAGM-88 HARM対レーダーミサイル、無誘導ロケット弾、通常爆弾、レーザー誘導爆弾、JDAMなど多くの武装を搭載することができ、高いマルチロール性能を持っている。

特殊部隊での運用

我が特殊部隊では[アルバトロス大隊](#)にて20機が運用されている。

諸元（F-16CJ Block50）

全幅	9.45 m
全長	15.04 m
全高	5.09 m
翼面積	27.9 m ²
自重	8.27 t
全備重量	12 t
最大離陸重量	19.19 t
発動機	GE F110-GE-129 × 1
推力	アフターバーナー使用時 13,154 kg
推力重量比	0.69
FCS	AN/APG-68(V)9
レーダー警戒装置	ALR-56M[140]
最大速度	マッハ2.0
上昇率	15,240 m/m
実用上昇限度	15,240 m
翼面荷重	687.7 kg/m ²
翼幅加重	236.9 kg/m ²
最大搭載量	7,070 kg
戦闘行動半径	1,759 km-
航続距離	約 3,982 km
乗員	1名
固定武装	GE M61 バルカン 20mm機関砲 × 1